

文字化けってなに？

メールを“文字化け”から守ろう！

「文字化け」という言葉を聞いたことがありませんか？メールでやり取りしていて、その文面に理解不能の漢字やマークが並んでいるのを見たことがある方は多いと思います。そんな、読むことが難しい文字や記号の羅列になってしまう現象を「文字化け」といいます。これは、主に電子メールやホームページの閲覧で起きる現象です。今回は、この「文字化け」について、ちょっと詳しくお教えしたいと思います。

どうして“文字化け”が起こるの？

文字化けにはタイプがあり、原因は1つとは限りません。文字化けの原因となる主な4つの種類をご紹介しますので参考にしてください。

本来の文字コードと異なる文字コードでデータを読み込んだりしてしまった場合
主にホームページを読み込む時に起きるもので、正しい文字コードを手動で指定すれば文字化けを解消する事ができます。

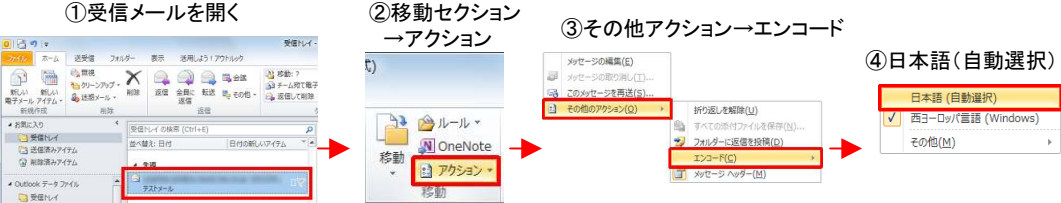
必要なフォントが無い場合
外国語のメールを受信した場合など、表示用のフォントがPCに無いのが原因で起こります。その言語に合わせたフォントをインストールすれば、メールを正しく読めるようになります。

機種依存文字による文字化け
機種依存文字とは、特定の機種でしか正しく表示されない文字のことです。受信側のPCでは対処方法はありませんので、送信者に機種依存文字を別の文字に置き換えて、再送信してもらうか方法はあります。
※機種依存文字の例：①②③④⑤、ⅠⅡⅢⅣⅤ、アイウエオ(半角)、mm cm km kg cc

受信途中で情報が欠落してしまう場合
メールソフトやPCの不具合で、受信データの一部が失われた場合も文字化けが発生します。この場合も、メールの再送信をお願いすることぐらいしか対処はありません。

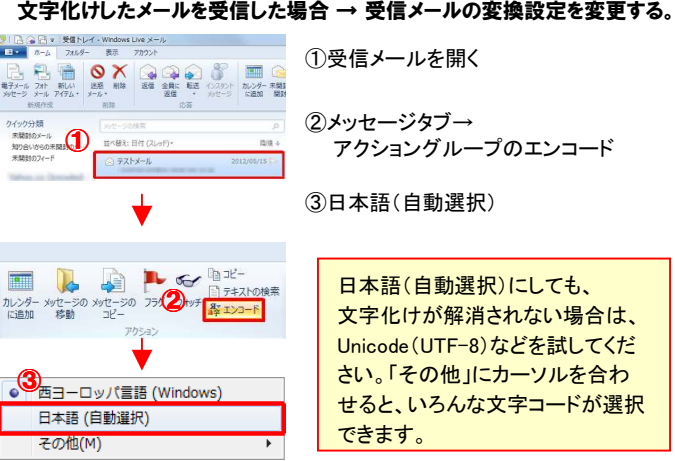
“文字化け”対処法 文字化けが起きたときの、対処法を紹介します。今回は、「Outlook」「Windows Live メール」の対処法を説明します。

【Outlook】 ※Outlook 2010の手順です。文字化けしたメールを受信した場合 → 受信メールの変換設定を日本語形式に設定する。

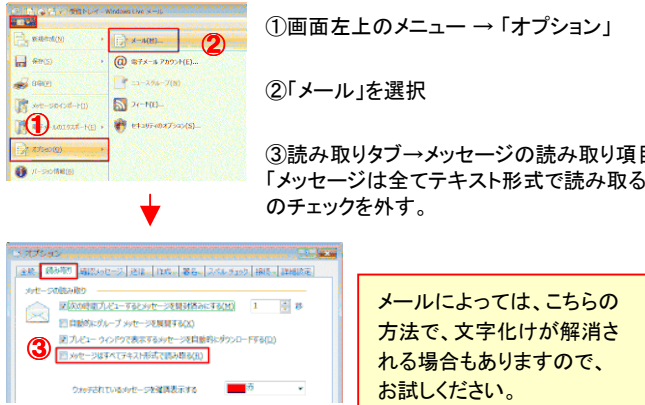


日本語(自動選択)にしても、文字化けが解消されない場合は、「その他」にカーソルを合わせるといろんな文字コードが表示されるので、他の文字コードを試してください。

【Windows Live メール】 ※Windows Live メール 2011の手順です。文字化けしたメールを受信した場合 → 受信メールの変換設定を変更する。



文字化けしたメールを受信した場合 → 読み取り設定を確認する。

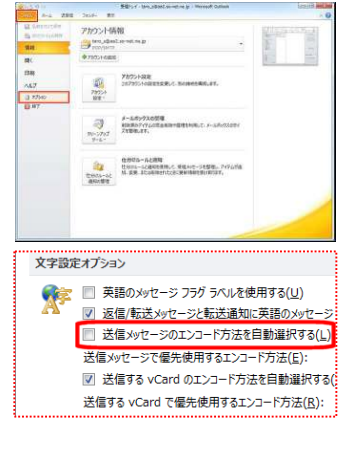


メールによっては、こちらの方法で、文字化けが解消される場合もありますので、お試しください。

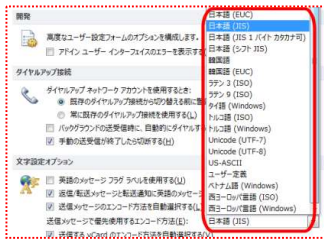
文字化けしないメールを送信！

文字化けしないメールを送信するには、できるだけテキスト形式のメールで、文字コードは日本語(JIS)にするのが良いでしょう。OutlookとWindows Liveメールの設定方法をご紹介します。

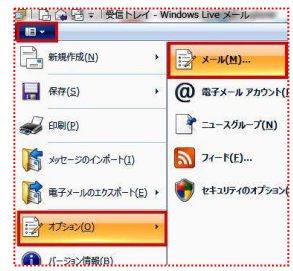
Outlook



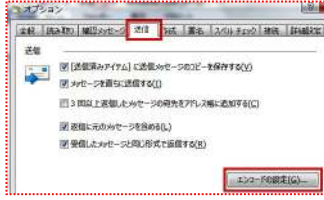
ファイル「オプション」をクリックして、Outlookのオプション画面を開き、「詳細設定」をクリック。「文字設定オプション」にある、「送信メッセージのエンコード方法を自動選択する」のチェックをOFFにして、「送信メッセージで優先使用するエンコード方法」を、日本語(JIS)にします。



Windows Live メール



「オプション」から「メール」を選択。オプションウインドウの「送信」タブを開いて「エンコードの設定」をクリック。



「既定のエンコード」に「日本語(JIS)」を選択して「OK」をクリック。

開発室から

6月20日弊社社長裏野実が逝去致しました。生前に故人が賜りましたご厚情にお礼を申し上げますと共に、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。